# 「洪水災害に対する意識調査」 実施のご報告

市民の皆様の、豪雨時に発令される避難情報や気象情報へのイメージ、理解度等を調査し、現在の洪水対応システムの課題や問題点を明らかにすることで、今後のよりよい減災システムを提案するために、洪水災害に対する意識調査を実施致しました。 その調査の質問票を次頁に公開いたします。

- ◆ 今回の調査は、国の科学研究補助金のもと、富山県立大学および東北大学災害科 学国際研究所が共同で実施いたしました。
- ◆ 調査対象者は、宮城県大崎市古川地区および富山県富山市の神通川沿いに居住する方から、ランダムに抽出された 4,000 名です。
- ◆ アンケート調査の結果は、回答者個人が特定できないよう、統計的に処理した上で、学術研究ならびに政策提言を行うことを目的に使用いたします。調査結果が、 第三者に無断で譲渡されることはございません。
- ◆ 本調査は、富山県立大学の倫理委員会の承認を受けて実施されています。
- ◆ 皆様からの調査結果は、まとまりしだい学術雑誌や本HP等で公表する予定です。
- ◆ その他、本調査に関するご意見等がございましたら、下記までご連絡ください。

ご多忙の中、調査へご協力頂いた富山市、大崎市の皆様に重ねて御礼申し上げます。

2018年12月

富山県立大学 環境·社会基盤工学科

准教授 呉 修一

TEL: 0766-56-7500 HP: http://www.pu-toyama.com/

# 「洪水災害に対する意識調査」

- ・以下の Q1 から Q23 までの質問に対して、ご回答者様のお考えにあてはまる選択肢を○で囲んでください。
- ・ご回答いただく○の数は質問文に「○は1つだけ」、「○はあてはまるもの全て」などと示していますので、それに従ってご回答ください。
- ・順番をたずねる質問では、順番の数字をそのまま□枠内にご記入ください。
- ・用語の理解度等に関する質問には、インターネット等で調べるなどはせず、ご回答者様が現在ご 存知かどうかをお答えください。

### 01 性別 (○は1つだけ)

1. 男性

2. 女性

### 02 年齢 (○は1つだけ)

1. 30 歳以下

3. 40 歳~49 歳

5.60歳~69歳

2. 30 歳~39 歳

4. 50 歳~59 歳

6.70 歳以上

### 03 過去に洪水災害で、お住まいが浸水の被害に見舞われたことがありますか。(○は1つだけ)

1. 流失

4. 床下浸水

2. 床上浸水(2階以上浸水)

5. なかった

3. 床上浸水(1階以上、2階未満)

### 04 過去に以下のような体験をしたことがありますか。(○はあてはまるもの全て)

- 1. 大雨のときに、自宅以外の施設・場所に避難した(移動した)
- 2. 大雨のときに、自宅の2階以上に避難した
- 3. 大雨のときに、浸水を防ごうと土嚢を積んだ
- 4. 大雨のときに、地域の人を避難誘導した
- 5. 以上のような経験はない

#### 05 今後、洪水災害にご自身が遭遇すると思いますか。(○は1つだけ)

1. とても思う

4. あまり思わない

2. やや思う

5. まったく思わない

3. どちらともいえない

### 06 洪水災害は、あなたにとって身近なものですか。(○は1つだけ)

1. とても思う

4. あまり思わない

2. やや思う

5. まったく思わない

3. どちらともいえない

07 洪水土砂災害ハザードマップを見たことがありますか。(○は1つだけ)

1. はい

**2.** いいえ **3.** ハザードマップを知らない **4.** 覚えていない

## →【Q7 で「1.はい」とお答えの方におたずねします】

08 洪水土砂災害ハザードマップはわかりやすいですか。(○は1つだけ)

- 1. とてもわかりやすい
- 3. どちらともいえない
- 5. まったくわかりやすくない

- 2. ややわかりやすい
- **4**. あまりわかりやすくない **6**. 覚えていない

# →【Q7 で「1.はい」とお答えの方におたずねします】

09 ハザードマップに記載されていた避難所の場所を覚えていますか。(○は1つだけ)

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 避難所が記載されている事がわからなかった

→【Q7 で「2. いいえ」「3. ハザードマップを知らない」「4. 覚えていない」 とお答えの方におたずねします】 Q10 洪水土砂災害ハザードマップを見てみたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- **1**. とても思う
- 3. どちらともいえない
- **! 5**. まったく思わない

2. やや思う

4. あまり思わない

## 【再び、全ての方におたずねします】

Q11 以下の洪水土砂災害ハザードマップの例で、わかりやすいのはどれだと思いますか。(○は1つ だけ)

### 1. A タイプ:

浸水する箇所(青色) を全て同じ状況で明 示する。



#### 2. B タイプ:

浸水で危険(命に係 る) な状況になりえる 箇所(赤色)のみを明 示し、多少の浸水が生 じる程度の箇所は示 さない。



### 3. C タイプ:

浸水する箇所(青色) と危険な箇所(赤色) を明示する。



**4**. **D**タイプ:

細かい浸水の状況(浸 水の深さや流速など) を色分けで明示する。



#### 【参考】

実際の洪水土砂災害ハザードマップは市役所の HP 等で公開されています。是非ご確認ください。

避難勧告 避難	推指示(緊急)	避難準備	情・高齢者等避難開始 <b>ニュー</b>
13 あなたは避難勧告がご	`自身の地域に発令され	<b>れたら自宅外へ</b> 遅	産難しますか。(○は1つだけ)
<b>1</b> . とても思う	<b>3</b> . どちらと	もいえない	5. まったく思わない
2. やや思う	4. あまり思	わない	
	1		ごれですか。(Oは1つだけ) 5. どれかわからない
<ol> <li>大雨警報</li> <li>大雨注意報</li> </ol>	<b>3</b> . 大雨特別 <sup>4</sup> 4. 記録的短 <sup>1</sup>		<ol> <li>とれいわからない</li> </ol>
2. 土砂災害警戒判定メ	ッシュ情報	5. XRAIN	「報の危険度分布 √
3. 大雨警報(浸水害)	の危険度分布	6. どれも	N 知らない・聞いたことがない
3. 大雨警報(浸水害)	の危険度分布 「川 <b>の水位指標)に関</b>	6. どれも して危険度が高い	N 知らない・聞いたことがない いと思われる順番に、□の中に
3. 大雨警報 (浸水害) ( 16 次の洪水指定水位 (河 、3と記載してください。	の危険度分布 「川 <b>の水位指標)に関</b>	6. どれも して危険度が高い	N 知らない・聞いたことがない いと思われる順番に、□の中に
3. 大雨警報 (浸水害) ( 16 次の洪水指定水位 (河 、3と記載してください。 氾濫注意水位	の危険度分布 「川 <b>の水位指標)に関</b> 。 <b>(1番危険と思われ</b> 氾濫危険水位	6. どれも して危険度が高い るものから順に、	N 知らない・聞いたことがない いと思われる順番に、□の中に 1、2、3と記載)
3. 大雨警報 (浸水害) ( 16 次の洪水指定水位 (河 、3と記載してください。 氾濫注意水位	の危険度分布 「川 <b>の水位指標)に関</b> 。 <b>(1番危険と思われ</b> 氾濫危険水位	6. どれも して危険度が高い るものから順に、	N 知らない・聞いたことがない いと思われる順番に、□の中に 1、2、3と記載) 避難判断水位
3. 大雨警報 (浸水害) ( 16 次の洪水指定水位 (河 、3と記載してください。 氾濫注意水位	の危険度分布 「川の水位指標)に関 。(1番危険と思われる 氾濫危険水位 守ってくれる人は誰だ	6. どれも して危険度が高い るものから順に、	N 知らない・聞いたことがない いと思われる順番に、□の中に 1、2、3と記載) 避難判断水位 (○はあてはまるもの全て)

上記の気象情報や洪水指定水位等の専門用語の意味は気象庁の HP 等で解説されています。 個別の説明等をご希望の方は富山県立大学の呉修一(kure at pu-toyama.ac.jp) まで遠慮なくご連絡ください。

Q18 洪水災害への対応のため水防団や市役所の人に、ご自分の家の水害リスクや個人情報(要援護 者の有無、家族構成等)を知られてもよいですか。(○は1つだけ)

1. 知られてもよい 4. あまり知られたくない 2. やや知られてもよい 5. まったく知られたくない 3. どちらともいえない

Q19「水害予防組合」、「水害組合」、「堤防保護組合」といった組合が、あなたのお住まいの地域に昔 あったかどうかを、覚えていたり、もしくは聞いたりしたことがありますか。(〇は1つだけ)

**1**. あったと記憶している(聞いたことがある) **3**. 知らない(聞いた覚えもない)

2. なかったと記憶している(聞いたことがない)

Q20 市内の一部では、川の堤防の下のほうから水漏れして堤防が壊れることを「底漏れ」と言う地 域もあるようですが、あなたのお住まいの地域でこの言葉を見聞きしたことがありますか。(○は1 つだけ)

1. ある 2. ない

O21 あなたのお住まいの地域で、川の堤防の草刈りや川底の浚渫\*などの作業をしたことはありま すか。(○は1つだけ)

※浚渫(しゅんせつ):水底をさらって土砂などを取り除くこと

2. ない 1. ある

# →【Q21 で「1.ある」とお答えの方におたずねします】

**Q22** だいたいいつ頃までこうした作業をしていましたか。(〇は1つだけ)

5. おぼえていない 1. 今も続けている 3. 10年前くらいまで 4. 20~30年以上くらい前まで **2**. 4~5年前まで

### 【再び、全ての方におたずねします】

**O23** 最後に、現在のご自宅に住まわれている居住年数をお教えください。(○は一つだけ)

3. 11~20年 1. 5年以内 5. 30年以上 2. 6~10年 4. 21~30年 6. おぼえていない

質問は以上です。ご回答頂きまして、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。 大変お手数をおかけしますが、ご回答いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、郵送をお願 い致します (切手は不要です)。